

## 5 章

### 質問 20-28

## キリストを知る知識

**質問 20** 神は すべての人類を 罪と悲惨の状態から滅びるままに 放っておかれたのでしょうか。

**答え I** 神はご自身の 善である楽しみにより そして 永遠の前から ある者たちを永遠の命に選び 恵み契約を結び 彼らを罪と悲惨の状態から解放させ、彼らが 贖い主を通して 救いの状態に至るようになさいました。

**1. 神は 罪によって悲惨な状態に陥っている人類を そのまま捨て置かれたのでしょうか。**

アダムとエバが墮落してすぐに、神は贖い主 (Redeemer) を約束なさいました。贖い主は、蛇の頭を踏み砕いて、神の選んだ民を悪魔の手から救い出すことを約束なさいました (創 3:15)。贖い主は、神の公義を満足させるために、神の選んだ民の罪を解決しなければなりませんでした (イザヤ 49:25)。贖い主であ

るキリストは、贖いの血潮を流されなければならなかったのです（I ペテロ 1:19）。贖い主を提供してくださるという約束は、神の選んだ罪人に救いを約束してくださることなので、「恵み契約」と呼びます（エレミヤ 31:33-34）。旧約においても、救いのために贖い主を待ち望むようにと、新約においても、来られたキリストと、その方の恩徳を求めるようにさせ、救いに至るようになさいました。

## 2. 恵み契約の当事者は だれですか。

恵み契約を施してくださる方は神であり、契約の恩恵を受けられる者たちは、神がキリストにあって選んだ者たちです。神は、キリストにあって選んだ者たちを「その子孫たち」と呼びます（ガラテヤ 3:16）。キリストは、神の選ばれた民たちの頭です。それゆえキリストは、神の選ばれた民たちに救いか起こるように、贖いの働きを完了なさいました。キリストは、神の選ばれた民たちの頭となられ、救いのための条件などをすべてを充足させました（イザヤ 59:21）。従って、神の選ばれた民は、キリストにあってキリストと共に選ばれたのです（詩 89:3）。

## 3. 恵み契約の根拠は 何ですか。

アダムとエバが墮落してすぐに、神が恵み契約をお与えになったのは、永遠の昔から、父なる神と御子との間に約束があったからです。父なる神は、御子を恵み契約の保証とし、御子は、父の選んだ者たちのためにすべきことを先々定めておられました。それで、選ばれた民のことを「子孫」と呼ぶのです（詩 89:4；イザヤ 53:10）。父と子との間に、選んだ民たちの贖いのために約束がされていたことを「贖い契約」と呼びます。恵み契約は、贖い契約を根拠にしています。これは、救いの恵みが、神の主権的な愛と恵みによって来ていることを確証させます（ヘブル 13:20）。

## 4. 恵み契約の核心は 何ですか。

恵み契約の核心は、贖い主が、神の選んだ民たちを罪と悲惨の状態から解放させ、救いの状態にいるようにさせることです。労苦者であるキリストは、選ばれた民たちの罪の代価を支払うために、苦難と死を引き受けました。選ばれた者たちが犯した律法に対する呪いを、代わりに受けられました(ガラテヤ 3:10、13)。救いの恩徳などが、選ばれた者たちに適用できるようになさいました。聖霊によって信仰を賜物として受ける者たちは、キリストを信じることで、キリストの中にある恩徳などを適用できるようになさいました(ヨハネ 3:36)。選ばれた子孫たちに、キリストの中にある救いの恩徳が流れ入るようにさせました(イザヤ 55:3)。従って、罪と、罪による悲惨な状態から救い出され、罪の定めの状態から解放され、キリストの統治の下にいるようになれるのです。

**質問 21** 神の選びの民の贖い主とは どなたですか。

**答え I** 神の選びの民の唯一の贖い主とは 主イエス・キリストですが その方は 永遠の神の御子でありながら 人となられ そのように過ごされ 永遠にそうあり続けます。二つの区別される品性である 神性と人性を着せられ 住まわれ 永遠に一人格を持っておられました。

### 1. 神の選びの民の 唯一の贖い主とは どなたですか。

アダムとエバが墮落した以降、人類は、罪と悪魔、そして、世において死の奴隷となりました。これを法的に、捕虜になったと言います(イザヤ 49:25)。神の選びの民であろうと、そうでない人であろうと、すべての人は自然に罪と悪魔の奴隷になりました(エペソ 2:1-3)。しかし、神の選びの民たちのために、罪と悪魔の奴隷となっているところから救い出せる贖い主を定められたのです。

贖い主は、選ばれた罪人たちのために、贖いの対価を支払い、悪魔の権威から力によって救い出す方です（I ペテロ 1:19）。贖い主をキリストと呼ぶ理由は、ご自身の民を罪から救い出す方だからです（マタイ 1:21）。キリストの名は、その方の仲介者としての職務を現すことです（ヨハネ 1:41）。

## 2. キリストが 人とならなければならない理由は 何ですか。

キリストは、父が定めた贖いの働きのために人となりました（ヨハネ 1:14；ガラテヤ 4:4）。キリストが、人の体を着なければならなかった理由は、選びの民のために、苦難の死を受けなければならなかったからです（ヘブル 9:22）。また、神と選びの民たちとを和解させるために、大祭司とならなければならなかったからです（ヘブル 2:16-17）。キリストは神でありながら、同時に人でなければならなかった理由は、もし神でなければ、人間の罪によって受ける怒りを耐えられないからであり、神の公義を完全に満足させられないからです。

## 3. キリストの中に 神性と人性が どのように結合されていますか。

キリストの中には、神性と人性が結合されていて、これを分離することはできません（ロマ 9:5；I テモテ 3:16）。私たちと同じ人性にあっては苦しみを受け、神に従順しましたが、それは、私たちの贖いのためだったのです（使徒 20:28）。キリストの神性は、人としては耐えられない神の無限なる怒りを担われました（ロマ 1:4）。キリストは、神性と人性をお持ちになった方として、御父の受けるべき従順に従い通しました。私たちは、キリストの全ての働きに依存するしかないので（ヘブル 9:14；I ペテロ 2:6）。キリストは一人格として永遠におられ、続けて存在し、私たちの大祭司として永遠におられます（ヘブル 7:24-25）。仲介者として、永遠におられるために神性と人性の結合は重要です（使徒 20:28）。キリストが生きておられるゆえ、私たちも生きられるからです（ヨハネ 14:19）。

**質問 22.** 神の子であるキリストが どのように人となられたのですか。

**答え I** 神の子であるキリストが 人となられたのは まことの体と理性的靈魂を取られるために 聖靈の力によって おとめマリアの胎に宿り 彼女の体からお生まれになりました。しかし 罪はない方です。

### 1. キリストの人性は どのようなものでしたか。

キリストは、靈魂と体とが結合された人性でした。キリストの体はまことの体でしたので、理性的靈魂とも完全に結合されていました(ヘブル 2:14、16)。キリストは、この地において実際的な体を持っていました。キリストは、他の人と同じように飢えや渴きを感じました。十字架にかかり亡くなる前のキリストの靈魂は、悲しみでいっぱいでした(マタイ 26:38)。キリストが十字架に釘付けされた時も、その方の体は、人の体でした。キリストのおき腹を刺した時は、血と水が流れ出て来ました。

### 2. キリストが おとめマリアから お生まれになった理由は 何ですか。

原罪から自由でありながら、罪のない人となるためでした。それゆえ、キリストは、アダムの自然的子孫として来ませんでした。父なる神は、キリストの体を準備させ(ヘブル 10:5)、聖靈は、マリアの子宮を借り、体を形成させました。つまり、キリストはおとめマリアの胎に、聖靈の御業によって奇跡的に宿られたのです(ルカ 1:35)。罪のない状態でお生まれになりました。キリストが傷のない方として来られてこそ、選びの罪人たちのために犠牲のいけにえとして捧げられるからです(ヘブル 7:26)。神の子であるキリストが、人の体を着て来られたことは、信仰によって、そして、聖靈が靈的理解力を与えてこそ、理解できることです(エペソ 1:17)。

**質問 23.** キリストは 私たちの贖い主として どのような職務を遂行されていますか。

**答え I** キリストは 私たちの贖い主として 預言者と祭司と王の職務を 謙卑の状態と高擧の状態です行されています。

### 1. 贖い主である キリストの職務は 何ですか。

贖い主の職務は、神と人との間の唯一の仲介者としての働きです（I テモテ 2:5；ヘブル 8:6、12:24）。人間が罪を犯して神との関係が断絶されたので（イザヤ 59:2）、神との関係のためには必ず仲介者が必要です。神は、唯一の仲介者としてキリストを立てられました。仲介者は、預言者として（申 18:15）、祭司として（詩 110:4）、王として（詩 2:6）の職務を遂行なさいます。これらのキリストの職務は、人間が罪を犯して悲惨な状態にいるので絶対的に必要です。預言者の職務は、人が霊的に無知だから必要であり、祭司の職務は、人が罪人だから必要です。王の職務は、私たちが誤りを行うから必要です。キリストは、私たちに預言者として知恵をくださり、祭司として私たちに義をくださいます。そして、王としては聖をくださいます。

### 2. キリストの三つの職務と 油注ぎとは どのような関係を持っていますか。

旧約では、預言者、祭司長、王、皆は、油注ぎを受けてから働きを始めました。油注ぎを受けるといのは、職務にあって区別されているとの意味を持っています（ヨハネ 10:36）。旧約では、この三つの職務を、同時に持っている人物はいませんでした。それぐらい、キリストは貴い方だということです。キリストは、聖霊の油注ぎを受けたことで、この職務を始められました。神が、キリストの職務のために聖霊を無限に注いでくださいました（ヨハネ 3:34）。キリストが、

バプテスマ・ヨハネからバプテスマを受けられた時、天が開き、聖霊が鳩のようにキリストの上に臨まれました。そして天から、「これはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である」という声が聞こえました（マタイ 3:16-17）。それは、キリストが職務を始められることの知らせでした。キリストの三つの職務は、私たちの救いのために必要なのです。

### 3. キリストは キリストの職務を どのような状態で 遂行されますか。

キリストは、この地において無知な者たちを目覚めさせる働きをなさり、今、天の御座の右においては、聖霊を通して霊的に目覚めさせる働きをなさっておられます。キリストは、祭司としてこの地において犠牲のいけにえとしてご自分を捧げ、天の御座の右においては、ご自分の民のために父の前で祭司の働きを行っておられます。キリストは、この地において王として主権と力を現わされ、天の御座の右においては、ご自分の民を治めておられます。従ってキリストは、キリスト職務を、人間の体を着て謙卑の状態ですぐ遂行され、昇天されては、天の御座の右にいる状態で、今も遂行なさっておられます。

**質問 24.** キリストは 預言者の職務を どのように遂行されていますか。

**答え I** キリストは ご自分のみことばと聖霊によって 私たちの救いのために 神の御心を啓示することにより 預言者の職務を遂行されています。

### 1. キリストは 預言者の職務を どのように担われましたか。

使徒ペテロは、モーセが預言した「その預言者」をキリストに適用させました（申 18:15 ; 使徒 3:22）。キリストは、罪人を救うために、神の御心と方法につ



いて完全に啓示なさったので、預言者の職務に相応しいです。キリストは、神の御心を宣言するためにこの地に来られました（ヨハネ 3:34）。それゆえ、キリストは「契約の使者」と呼ばれます（マラキ 3:1）。救いに必要なすべての啓示は、キリストを通して証しされました（ヨハネ 1:18）。このような証しなどに偽りがあってはならないから、ただキリストだけが、この職務に相応しいのです（黙 3:14）。

## 2. キリストが 神の御心を啓示なさる方法は 何ですか。

キリストは、神の御心を啓示なさいますが、外的にはみことばを通して、内的には聖霊を通してなさいました（I ペテロ 1:11-12）。キリストは、神の御心を外的には、ご自分の教会に伝達させました（イザヤ 22:1）。キリストが、神の御心を現したのは旧約からです。シナイ山でモーセに語られました（使徒 7:38）。新約においてはキリストが語られました（ヘブル 12:25）。従って、キリストの教えには、祭司長たちと同じようではなく、大変、権威がありました（ヨハネ 7:46）。

## 3. キリストが この地で教えられた時 人々は どのように反応しましたか。

キリストは、祭司長とパリサイ人と律法学者たちを始め、多くの人々に教えました。しかし、人々の反応はイザヤ時代と同じでした（イザヤ 53:1）。キリストのことばを歓迎しませんでした（マタイ 11:21）。彼らが、キリストのことばから有益を得られなかったのは、信仰によってみことばを聞かなかったからです（ヘブル 4:2）。キリストのみことばの外的働きだけでは、一般的に効果的ではありませんでした。キリストのことばは、内的に聖霊の御業がなければなりません（ヨハネ 6:63、14:26）。聖霊が、霊的理解力を与えてこそ、聖霊が、みことばを内的な光として造ってくださってこそ悟れます（詩 119:130）。聖霊が靈魂に、福音の中にある救いの方法の卓越性と美しさを見せてくださらないとなりません（I コリント 2:10-12）。



**質問 25.** キリストは 祭司の職務を どのように遂行されていますか。

**答え I** キリストは ご自身を 神の公義を満足させるために ただ一度 犠牲のいけにえとご自分を捧げ 私たちを神と和解させ、私たちのために 絶えず執り成しをされることによって 祭司の職務を遂行されます。

### **1. キリストは この地において 祭司の職務を どのように担われましたか。**

キリストは、大祭司として、神の御前に罪人たちのために立たれ、彼らの贖いのために、ご自分を犠牲のいけにえとしてお捧げになりました（ヘブル 8:1-3）。キリストは、すべての選ばれた罪人の代表として（イザヤ 49:3）、彼らの罪に対する神の御怒りを担われました。人の中で、この職務を担える者はいません。なぜなら、この職務を担うためには、先ず、自分に罪があってはならないからです。キリストは、祭司としてだけではなく、ご自身をなだめの備えとして捧げました。その方の血によって、選びの民が贖われるためでした（黙 5:9）。

### **2. なぜキリストが 唯一の祭司に なれるのですか。**

神の戒めを破った罪人は、必ず、神から呪いと審判を受けるようになっています（エゼキエル 18:4）。あるいは、代わりに受けるべき者がいるべきです（詩 89:19）。これは、神の公義を満足させることなので（I ペテロ 3:18）、神の属性により、必ず必要なのです。しかし、被造物である人は自分が罪人であるから、この職務を担うことができません（黙 14:11）。ただキリストだけが、この職務を担うことができます。キリストは喜んで、選ばれた者たちの代表となり、彼らの罪をご自分に転嫁させ（イザヤ 53:5）、ご自分の命を捧げ物として差し出されました（ヨハネ 10:18）。この捧げ物は、反復される必要がありません。ご自分を捧げることによって完全な供え物となれたからです。選ばれた民の罪に対

して、その代価が完全に支払われたからです（ヘブル 9:27-28）。

### 3. キリストの贖いの捧げ物は 私たちと神とを どのように和解させたのですか。

キリストの贖いの捧げ物は、神の公義を満足させ、神の御怒りを静めました。キリストが、神の公義を満足させた効果として、私たちと神とを和解させられました（ロマ 5:10）。神と敵になっていたのが取り除かれ（Iヨハネ 4:10, 19）、私たちに、贖いの捧げ物（キリスト）をくださった、神の愛を見出すようになり（ヨハネ 3:16）、神を愛するようになるのです（Iヨハネ 5:1）。赦しを経験した罪人は、神の御前に永遠に負債を負っていることを知るようになり、神の主権に屈服し、神の愛に満足するようになるのです（詩 115:1）。

### 4. 新しい契約の下での キリストの祭司職務は 何ですか。

救いの恵み（回心）を経験した者は、これから、新しい契約の下に置かれるようになります（詩 89:3, 20）。この契約のために、キリストが血を流されました。キリストは、契約の施行のために執り成しをされています（ロマ 8:34）。キリストは、父なる神の御前で、ご自分の民のために祈っておられます。私たちの弁護者として私たちのために祈られます。キリストの執り成しは続けられ、私たちはキリストによって力を得、神の御座に進み出て行けるのです。キリストは、私たちの祈りが神に届けられるようにされます（エペソ 2:18）。神は、キリストの執り成しによって、その方の民たちを喜んで祝福なさいます。キリストの執り成しは、平安の状態にいるようにさせ（エペソ 2:6；ヘブル 6:20）、神の恵みにあずかっていることを知るようにならせます、幸せな状態にいるようにならせます（ヨハネ 17:24）。

**質問 26.** キリストは 王の職務を どのように遂行されていますか。

**答え I** 私たちを キリストに屈服させ 私たちを統治し 私たちを保護し  
キリストは 私たちのすべての敵を抑え 征服することによって 王の職務を遂行されています。

### 1. キリストの 王としての職務は いつ どのように遂行されていますか。

キリストの王権の実行は、恵み契約の約束が与えられながら始まりました（創 3:15）。公式的に王として宣言されたのは、キリストが、人間の体を着てお生まれになった時（マタイ 2:2）と、死なれた時でした（ヨハネ 19:19）。キリストが王であるというのは、父が、お定めになったこととして（詩 2:6）キリストが直接、明らかにされました（ヨハネ 18:36）。キリストが実際的に、王の職務を始められたのは、天に上げられ天の御座に即位された時からです（ヘブル 1:3）。キリストの栄光の御座は天にあり（黙 7:17）、恵みの御座は、教会にあります（ヘブル 4:16）。キリストの裁きの御座は、キリストの再臨の時に立てられるでしょう（I テサロニケ 4:17）

### 2. 神の選びの民に キリストの王権は どのように実行されていますか。

キリストは、神の選びの民をご自分に屈服させ（使徒 15:14）、彼らを統治し（詩 33: 22）、彼らを保護します（イザヤ 31: 2）。キリストは、聖霊よって、みことばを持って頑固で意地っ張りの靈魂も屈服させ（詩 110:3）、キリストを信じ、つかむようにさせ（イザヤ 44:5）、暗闇の圧制から御子の国に移させます（コロサイ 1:13）。キリストは、ご自分に屈服されている者たちに、戒めを守るように命じ（詩 147:19）従順することを要求します。キリストは、信者たちをすべての敵と、罪、悪魔、この世、死からも保護し（ルカ 1:17；I ヨハネ 4:4；

ホセア 13:14)、私たちの心の中に聖なる熱望を起こさせ、私たちの内面にある腐敗性から保護なさいます (ロマ 7:24-25)。

### 3. キリストは 敵たちに対しての王権を どのように 実行されますか。

キリストは、教会の頭として、ご自分の民の敵を抑え、敵たちの能力と力を取り除き、彼らがキリストの民に害を与えないようにされます。キリストは、すでに、ご自分の死によって敵に対して勝利を勝ち取りました (コロサイ 2:15)。従って、ご自分の民のために、敵たちの能力と力を続けて抑制させるのです。キリストの民は新しい契約の下にいますが、この世においては敵たちに覆われているので (ルカ 10:3)、全能なる王の保護が絶対に必要です (ロマ 8:37)。それゆえ、キリストは、ご自分に対しての敵と、ご自分の民に対しての敵について、王権を施行しておられます (詩 110:2)。

**質問 27.** キリストの謙卑とは 何ですか。

**答え I** キリストの謙卑とは キリストの誕生と 悲惨な地位におられたこと 律法の下に置かれたこと この地において悲惨の中におられたこと 神の怒りと十字架の呪いの死を受けられたこと しばらくの間死の力の下に留められたことにあります。

### 1. キリストの謙卑を通して 何を悟るべきですか。

キリストは、父の栄光と共にいました (ヨハネ 17:5)。最も高いところから自発的に人として来られたことです。それは、人たちを愛したからです (ロマ 5:6)。キリストが女の体からお生まれになったことと、低い身分の状態で来ら

れたこと（ルカ 2:4-5、7）と、苦難を受けられたこと、そして死を受けられたことは、すべて失われた者たちを救うためでした（詩 40:2）。キリストは富んでいる方なのに、貧しい身分になられたのは、貧しい者を富む者とさせるためだったのです（Ⅱコリント 8:9）。それは、私たちを通して、キリストの恵みの豊かさが、当然、ほめたたえられ、感謝するようにさせます。

## 2. キリストは この地において ご自分を どのように低くされましたか。

キリストは、律法の下にいる者たちを贖うために、律法の下でお生まれになりました。律法の下で完全な従順を通され（ガラテヤ 4:4-5）、喜んでご自分を低くし律法に対して従順なさいました。律法の制定者であるキリストが、ご自分を低くし律法の下に置いたのです。律法の下にいる者たちは、自分たちの罪の違反行為によって、神の裁きは不可避です。自らの力によって審判から抜け出られません。キリストは、彼らの負債を解決するために律法の下にご自分を置き、完全な従順を通されたのです。キリストは、この地において悲惨な状態にご自分を置きました。悪魔の攻撃とこの地での悲しみと、飢えと、疲れの中におられました（ヘブル 4:15）。神の怒りを背負うためでした（詩 116:3）。

## 3. キリストは この地において 神の怒りを どのように受けられたのですか。

キリストは、神の選びの民たちの保証人として、神の怒りを受けられました。神は、彼らの罪をキリストに転嫁させて（イザヤ 53:6）、神の怒りを受けさせました。キリストは、十字架で亡くなる前は、園において苦しみと悲しみの中で祈られました（マタイ 27:46）。これは、神の罪人たちを贖うための方法でした（イザヤ 53:10）。またキリストは、十字架の上で呪いの死を受けられました。神は、契約を破ったことに対するすべての怒りをキリストに注ぎ込ませました（ガラテヤ 3:13）。それによってキリストは、律法の呪いから私たちを贖い出してくださるのです。最も、死の以降にも、キリストはご自身を低くされました。葬られ、しばらくの間、死の権威の下におられたことです（Ⅰコリント 15:4）。キリストの死は、私たちの救いのためであり、キリストの血によって罪の赦しを

受けられることを確信させてくれます（エペソ 1:7）。最も、キリストが謙卑になられたことのように、私たちも低くならなければならないことを、教えてください（マタイ 11:29）。

**質問 28.** キリストの高挙は 何ですか。

**答え I** キリストの高挙は 葬られて三日目に 死からよみがえられたこと  
天に昇られたこと 父なる神の右に座しておられること 終わりの日に地を裁くために来られることにあります。

### 1. キリストの謙卑に続き すぐに高挙なさった 理由は 何ですか。

キリストは、十字架での死に至るまでご自身を低くしました。従って神は、キリストを死から復活させることによって高めました（ピリピ 2:8-9）。これは、神の相応しい保証だと言えます。神はキリストを復活させ、高めたのには目的があります。私たちの望みと信仰が、神にあるようにしようとのことです（I ペテロ 1:21）。最も神は、キリストに「主」という称号を付与し、すべての膝がキリストにひれ伏すようにさせました。キリストは、すべての名の中で、優れた御名を持っています。キリストは、この世の救い主として高められます。すべての聖徒は、自分たちの救い主として、キリストを褒めたたえなければなりません（黙 5:9）。

### 2. キリストの高挙は 第一に どの点にありますか。

キリストは死からよみがえられ、地上で 40 日間おられました。キリストの復活は、その原因を父なる神に帰します（エペソ 1:20）。神が、私たちの主・キリストの父であることを証しします。神は生きている者の神であることを意味し

ます（マタイ 22:32）。最もキリストは、ご自分の死によって神の国を買われたから、よみがえられてそれを所有すべきです（ロマ 14:9）。キリストの復活は、私たちの信仰にあって重要です。復活が無ければ私たちの信仰は無意味になってしまうでしょう。私たちは今もなお、自分の罪の中にいることとなります（I コリント 15:17）。キリストの復活は、終わりの日の復活の保証となります（I コリント 15:20）。

### 3. キリストの高挙は 第二に どの点にありますか。

復活に続いてキリストは天に上られました（詩 68:18）。キリストは聖なる所に入られました（ヘブル 9:12）。キリストが天に上げられるのを 11 人の弟子は見ました（使徒 1:9）。キリストの昇天には威厳がありました。罪と死と悪魔の権威を打ち砕き、勝利を治め、天に上られたのです。キリストが天に上られた証拠は、その方が、聖霊を注いでくださったことにあります（使徒 2:1、3-4）。キリストは、天で、ご自分の民のために場所を備えておられます（ヨハネ 14:2-3）。キリストが天に上られたのは、再び、私たちに来られることを確実にすることであり、その方がおられる所に、私たちもいるようになるということです（ヨハネ 14:3）。

### 4. キリストの高挙は 第三に どの点にありますか。

キリストは、神の御座の右に座しておられます（使徒 1:20）。そこは、最も栄誉あるところです（I 列王 2:19）。座しておられるとは、安息なさっている意味でもありますが（ミカ 4:4）、権威と力を表すことばです（ゼカリヤ 6:13）。キリストは権威と力をお持ちになり、教会の頭として統治なさっていることを意味します（エペソ 1:21-22）。神の右に座しておられるとの理由は、その方は民を代表して、敵たちをご自分の足の下に従わせる時まで支配なさるためです（エペソ 2:6; 詩篇 72:9）。キリストは、十字架ですでに勝利なさったのですが、最終的に敵たちを退けさせるまで座しておられます（黙 20:10、14）。キリスト



が神の国を完成し、父にお渡しになります（I コリント 15:24）。従って私たちは、キリストがおられる天のことを探し求めなければなりません。私たちの心をこの地に置くのではなく、天に置かなければなりません（コロサイ 3:1-2）。

#### **5. キリストの高挙は 第四に どの点にありますか。**

終わりの日に世を裁くために来られます（黙 1:7 ; ヨハネ 12:48）。父は、すべての審判を子に委ねられました（マタイ 25:31）。キリストが低くなられて、父に全てを従順なさったからです（ピリピ 2:8-10）。キリストが天軍天使と共に栄光の中で現れ、世界を各々行いに従って正しく裁かれるでしょう（使徒 17:31）。目で見える裁き主として審判を行われるでしょう（II テモテ 4:8）。神の正義と善であることが、終わりの審判を要求しています。この日を「終わりの日」と呼ぶ理由は、それ以上の救われる時間は存在しないからです。正しい者には永遠の喜びが、悪人には永遠の暗闇があるでしょう（マタイ 24:30）。